

八日市地区コミュニティだより

八日市振興センター内
花巻市石鳥谷町大興寺8-157-4
電話/FAX 45-4840

令和7年度八日市地区敬老祭を開催します

◇日時 令和7年9月6日（土） 午前10時

※米寿・喜寿の方々の写真撮影は午前9時30分から開始します

◇会場 八日市いきいき交流館（振興センター）

◇招待者 八日市地区在住

・米寿、喜寿の方

・今年度80歳を迎える方

- ・米寿対象者 昭和12年4月2日～昭和13年4月1日生まれの方
- ・喜寿対象者 昭和23年4月2日～昭和24年4月1日生まれの方
- ・80歳対象者 昭和20年4月2日～昭和21年4月1日生まれの方

招待者には担当者が案内文書をお届けしています。

当日の状況によって中止になる場合もあります。

また、対象者全員への記念品も9月末までに配布する予定です。

●地区民講座 料理教室を開催しました●

8月3日(日)に葛巻真理パン教室の葛巻先生を講師に迎え、夏野菜を使った料理教室を開催しました。ピラフやスープなど講師の指導のもと調理しました。参加者からは「季節にあった夏野菜を使う料理は健康志向でよかった」「家でも作ってみようと思う」などとても好評でした。



生活環境産業対策部会事業でゴミ集積所周辺にプランターを設置しました

当会議では、区長さんをはじめ地域の皆様のご協力を得て、ゴミ集積所周辺のプランター設置や集積かごの塗装など行っています。

集積所をキレイに保つことによって、個人がごみの分別に気を付けるようになり、不法投棄の防止に繋がります。集積所の美化にご協力をお願いします。



花巻北消防署からお知らせ ～救急車は命を守るための大切な乗り物です～

救急車は、急な病気やケガで命の危険があるときに使われる車です。しかし、不要な呼び出しが増えると、本当に助けが必要な方への到着が遅れてしまうことがあります。以下を参考に、適正利用にご協力ください。

《救急車を呼ぶべき場合：例》

- ・突然の激しい胸の痛み、息切れ、意識がない
- ・大量の出血が止まらない場合
- ・強い頭痛やけいれんが続く場合など

《すぐ救急車を呼ぶ必要がない場合：例》

- ・軽い発熱や咳だけの場合
- ・少し切り傷を負った場合
- ・ずっと続いている慢性的な症状（普段どおりの状態）など

《迷ったときは「#7119」を活用！》

「救急車を呼ぶべきかわからない」、「病院に行くべきか迷っている」という場合は、救急相談窓口（全国共通ダイヤル：#7119）にご相談ください。

- ・医療スタッフが症状を聞き取りし、適切なアドバイスを行います
- ・救急車を呼ぶべきか、受診可能な医療機関の情報も教えてくれます

《大切なのはみんなの命を守ること！》

救急車を適正に利用すること、そして相談窓口を活用することで、本当に救急が必要な人を早く助けることができます。一人ひとりが適正な利用を心がけることで、地域の医療環境を守ることにつながります！

【担当】花巻北消防署 庶務係：高橋 45-2119

熊の出没に注意しましょう！！ ※花巻市 HP 参照

現在クマの繁殖期かつ親離れの時期であり、今後も活発な動きが予想されます。

夜明け前や日暮れ時の不要不急の外出、徒歩での外出を控え、特に以下の点についてご協力をお願いします。

- ・クマの行動が特に活発な朝夕や霧が出ているときの外出はできるだけ車を使うこと
- ・農作業を含め外で活動する際はラジオなど音の出るものを携帯し、クマに人間の存在をアピールすること
- ・もしクマに遭遇した場合、急に立ち上がったたり大声をあげたり物を投げたり背中を見せて走って逃げたりせず、ゆっくり後退すること（逃げるとクマは本能的に襲ってきます）
- ・もし至近距離でクマに出会い攻撃を受けた場合は、「両腕で顔面や頭部を覆い、うつ伏せになる」などして致命的なダメージを受けないようにすること
- ・クマ撃退スプレーは風向き、射程距離、噴射持続時間に注意して使用すること
注）未経験の人は使いこなすことが難しかったり、人がいる場所で使うとクマが興奮して逆に被害が拡大したりするなどの危険が伴いますが、クマよけに一定の効果があると言われており、クマから身を守るためには有効な手段です。ホームセンターなどで購入することができ、値段は数千円から数万円です
- ・クマが建物内に侵入しないよう、クマの餌となる米や飼料を保管している建物はもちろんのこと、自宅玄関や勝手口の施錠を必ず行うこと。

クマと出会ってしまった場合の対策として万全なものはありません。何よりもクマに遭わないようにすることが大切です。